「'11不登校フォーラムin八戸」が新聞で報道されました。

開催日:2011年8月28日　会場:八戸ポータルミュージアム「はっち」　掲載:2011年9月4日/デーリー東北新聞

■軽米町
軽　米　0195(46)2207
■一戸町
一　戸　0195(23)8253
■九戸村
九　戸　0195(42)3752

不登校の解決策などを探ったフォーラム

親、子、学校 関わり方探る
八戸で不登校フォーラム

全日本私学塾教育ネットワーク（事務局・東京都）はこのほど、八戸市三日町の八戸ポータルミュージアム「はっち」で「不登校フォーラムin八戸」を開いた。市内外から集まった保護者約60人が、パネリストの公開討論や個別相談を通して親と子、学校との関わり方などを考えた。

毎年開催しており、7回目。公開討論会は「不登校やニートへの対応の一層の充実」をテーマとし、洋野町の元小中学校長の関根清正さん、同市の志学塾塾長の畑山篤さん、日本航空高校付属中学校（山梨県）副校長の篠原雅成さんをパネリストに迎えた。

関根さんは、社会の急激な変化で子ども自身や家庭、学校の問題が複雑に絡み、不登校につながっていると指摘。「克服するには子どもの変化の早期発見と治療、支援が必要」と強調した。

畑山さんは、子どもの登校意欲を失わせないためにも「子どものことを軽く見ず、きちんと期待を掛けてくれる尊敬できる指導者に出会うことが重要だ」とアドバイスした。

跳べ

ねぶたと竿灯 さんさが集結
復興願い大船渡で
北東北三大まつり

援しようと大船渡商工会議所に持ち掛けたのがきっかけ。祭りを盛り上げようと、秋田竿灯が立ち上がると、沿道からたくさんの観客が踊りの威勢のいいおはやしでパレードがスタート。続いて秋田の竿灯が立ち上がると、沿道からたくさんの観客が夜空に響いた。

声を詰まらせ遺族
「故郷復興は使命」
大船渡市

で犠牲者の冥福を祈る合同慰霊祭を開いた。

朝から雨が降り続く中、約570人が参

された相談窓口

内容	受付時間

生

支援

八戸市やすらぎ誠一理事洋野町立絵本65冊0枚、折枚などを

亡くな

東日本なった方日に新た した方は（宮城県 る。居住【宮城県】 ▽石巻（女九）、小野山下佳子（ 地キヨ子（ 瀬良宣（八戸 内みね子（